

(3)第3号議案

令和4年度 事業方針及び事業計画(案)

令和4年度 事業計画の推進目標

中国起源と言われている新型コロナウイルス感染症が拡大を続けて、3年目に至っても全世界に影響を与えています。当協会でも県協会及び市役所の指導に従っての行動を守り、大会の開催中止及び技術講習会の中止を余儀なく実施しました。コロナ禍が更なる追い打ちとなりほとんどの企業の業績が低迷し、当協会に加盟していた企業レクリエーションのソフトボールチームも大会参加が少なくなっている現状です。

市内の動きとしては、コロナ禍の影響から施設利用禁止が8月下旬から9月上旬まで実施されて、2回目のグラウンド整備+市総体が中止になりましたが、昨年よりは実施した大会数は多かったのでソフトボール愛好者に対しては良化傾向と思います。

当協会の最近では、協会員の高齢化が進みなおかつ戦力として活躍中の会員が不慮の事故により逝去されたり、病気によりお亡くなりになったりなど2面のグラウンドを運営するのに苦慮する状態も発生して、隣の秦野協会から応援を頂く情勢に至っています。今年1月23日に第3種公認審判員認定講習会を開催しましたが、残念ながら2名の合格に留まっています。2、3年後には同様な認定講習会開催を実施して仲間の審判員増加に取り組む必要が有ります。多くの方々に参加を呼びかけて協会体制を強化・堅実化することに精一杯取り組みます。ミニソフトボール教室開催など生涯スポーツとしての充実に努力して、次の目標をかかげ、和のきずなを強く保ちながら、明るく・楽しく・元気良く・かつひたむきに事業計画の実施に取り組んでまいりたいと思います。

1. 生涯スポーツの推進

年少者から高齢者まで、身近で、安全に楽しめる生涯スポーツとして、その普及・発展に努め、参加者、参加チームの増加を図ります。

- ・親子ふれあいミニソフトボール教室の継続開催
- ・家庭婦人親善大会の継続開催と登録女子チームの誕生・戦力アップ支援
- ・シニアチームの充実支援
- ・少年スポーツ大会、市総体開催の協力、主管
- ・スローピッチ大会をはじめ各種市内大会の充実・開催
- ・市内小学校、中学校、高等学校への普及活動
- ・市内自治会、企業等の楽しむ大会などの開催支援

2. 競技力の向上

当市ソフトボール競技力の更なる向上を図ります。

- ・市技術講習会の継続開催
- ・県大会への参加支援・援助（支部対抗、クラブ普及、シニア大会等）

3. 協会と協会の資質向上、組織強化

市内諸大会の内容・運営を見直し、改善し、充実して参加者、参加チームの増加を図るとともに、楽しさ・親善を主目的にした新規事業を企画、実施します。ホームページの拡充を図り、関係者に活用され、役立つようにします。

県協会、市スポ協のご指導、ご援助のもとに県内各支部との交流をはじめ、各種研修会、講習会等に積極的に参加し、研鑽を積み、審判員、記録員、指導者、広報委員等の資質向上を図り、ソフトボール競技の振興と市民の社会体育の関心を深めます。

- ・ 審判員のレベルアップ
- ・ 埋もれている審判員の発掘及び試合参加への呼び掛け
- ・ 県伝達研修会（審判、記録）への積極参加
- ・ 県大会（全日本実年大会県予選）の主管
- ・ 県各種研修会、講習会（審判、記録、指導者、技術）への積極参加
- ・ 県大会、関東大会、全国大会への審判員、記録員、広報委員等の派遣
- ・ 他支部協会、協会員と大会派遣を通じて交流
- ・ 納会、懇親会、親善大会等楽しい行事の企画、開催
- ・ 大ログランドの定期的な整備、ネットフェンスの更なる整備



2020.2 技術講習会